

評価対象年度	令和 元 年度
1次評価日（課長等）	2年 7月 27日
2次評価日（部長等）	2年 7月 27日

施策評価表

1 施策の概要

施策名	障がい者（児）福祉の推進	コード	2-3
この施策の主な内容	障壁のない社会への取り組み、生涯にわたる切れ目のない支援体制の強化、生活の安定と自立への支援、障害者総合支援法に基づくサービスの充実		
第5次総合計画におけるこの施策の目的	関係機関が連携し、相談支援体制や福祉サービスの充実に努め、必要な支援が適切に提供される環境づくりを行う。また、ノーマライゼーションのさらなる普及と定着を目指す。		
担当部課	部 健康福祉部	課等 社会福祉課	作成者 小口 邦子

●施策の実施内容（D0）

2 施策指標の達成状況

* 第5次総合計画における目標指標の達成状況（前期基本計画：元年度～5年度）

施策指標名	単位	29年度	30年度	元年度			2年度	5年度
		実績値	実績値	目標値	実績値	達成率	目標値	目標値
① 就労移行支援事業所の利用者数	名			26	20	76.9%	27	30
指標説明	一般企業等への就労をめざし、知識、能力の向上など必要な訓練を行う就労移行支援サービスを利用する人数（年度末者数）							
②						-		
指標説明								
③						-		
指標説明								

3 施策全体にかかる合計コストの推移

* 項目6より「直接事業費」「人件費」の合計を自動表示

単位：千円

	29年度	30年度	元年度	2年度（予算）
直接事業費	949,178	990,146	1,044,791	1,143,141
人件費	36,000	38,400	38,400	38,400
合計コスト	985,178	1,028,546	1,083,191	1,181,541

●施策の評価（CHECK）

4 施策の現状評価

* 元年度に施策の目的がどこまで達成できたか、施策の進行状況に関する順調／不調の判断

障害者総合支援法の施行により各種施策の充実が図られ、圏域における通所施設等の充実に伴い、障がい者（児）の通所等サービスを受けやすい環境が整ってきている。一方で、障害者の地域生活移行や就労促進については、さらなる推進が必要である。

* 岡谷市の現状のうち、この施策にとって強み／弱みとなる要因

岡谷市の強み	市内社会福祉法人等が積極的に事業展開をしていることから、徐々に障がい者（児）の通所施設等の充実が図られている。
岡谷市の弱み	相談支援事業所や一部サービス（グループホーム、ショートステイ等）が充足しておらず、利用者の希望に沿えないことが懸念される。

5 今後の外部環境の変化

* 令和3年度以降に予測される社会・経済などの環境変化のうち、この施策に具体的に影響する要因

有利に働くもの	障害者総合支援法施行に伴う障害者サービス施策の充実。パラスポーツに対する関心の高まりによる、共生社会の理念の浸透。
不利に働くもの	県等からの権限委譲に伴う財政、業務負担の増。

●改善の内容 (ACTION) / 次年度の計画 (PLAN)

6 令和3年度 施策を構成する事務事業の方向性

●基本的な考え方

*優先して実施する分野＝優先度がA・Bの事業：拡大する事業や新規事業の内容、優先的に実施する理由
 *見直しを行う分野＝優先度がC・Dの事業：見直しの内容、見直しや廃止をする理由

優先して実施する分野	令和3年度からスタートする「岡谷市障がい者福祉計画」ほか障がい関係3計画に基づき、障がい児者が地域で生活するために必要なさまざまなサービスを提供し、社会参加の促進、自立支援を図るため、各事業を積極的に推進する。
見直しを行う分野	

●令和3年度の優先度

*方向性が「継続」の事業についてA～Cを、「新規事業」の事業についてAをランク付け。方向性が廃止、完了、統合となっている場合は「-」を付する。 直接事業費・人件費の単位：千円

No	新規事業	様式	実施義務	事務事業名	指標名	単位	成果指標			妥当性	方向性	優先度
							29年度	29年度	29年度			
							30年度	30年度	30年度			
							元年度	元年度	元年度			
							2年度(目標)	2年度(予算)	2年度(予算)			
1		一般	あり	障がい者等福祉事業	タイムケア事業利用時間数	時間	4,373	24,173	6,400	高い	継続して実施	B：現状維持
							1,167	22,468	6,400			
							974	21,575	6,400			
							1,167	26,448	6,400			
2		一般	あり	障がい者地域生活等支援事業	移動支援事業利用時間	時間	2,913	50,242	11,200	高い	継続して実施	B：現状維持
							2,614	57,494	11,200			
							2,244	58,793	11,200			
							2,913	66,866	11,200			
3		一般	あり	障がい者自立支援給付事業	延べ利用者	人	917	794,372	12,800	高い	継続して実施	B：現状維持
							873	828,886	15,200			
							931	863,813	15,200			
							931	902,964	15,200			
4		一般	あり	障がい児通所給付費等事業	事業利用日数	日	7,854	80,391	5,600	高い	継続して実施	B：現状維持
							9,220	81,298	5,600			
							9,277	100,610	5,600			
							9,277	146,863	5,600			
5												
6												
7												
8												
9												
10												